

♪～大豆多収の鍵はマメな雑草・病虫害防除管理です～♪

両沼豆づくり情報 第3号 (通算第7号)

(令和3年8月6日)

発行：会津農林事務所会津坂下農業普及所 (電話0242-83-2112)

〃 金山普及所 (電話0241-54-2801)

J A会津よつば各営農経済センター



1 大豆の生育概況

周期的な降雨もあり、出芽はすこぶる良好でした。

天候は7月上中旬に梅雨末期で日照不足・多雨が続きましたが、梅雨入りから梅雨明けまで、気温は概ね平年並でした。梅雨明け後は高温傾向が続いていますが、降雨も周期的にあります(図1)。

農業総合センター会津地域研究所の作柄解析試験の大豆の生育が標播、晩播ともに草丈、主茎長、分枝数が平年に優り、乾物重も平年に優り良好な生育となっています。また、開花期は平年並となっています。(表1)。

管内の大豆の生育も概ね良好な生育となっており、開花は始まっています。雑草が目立つほ場もあります。手取り除草や病虫害防除を行い、収量と品質の向上を目指しましょう。

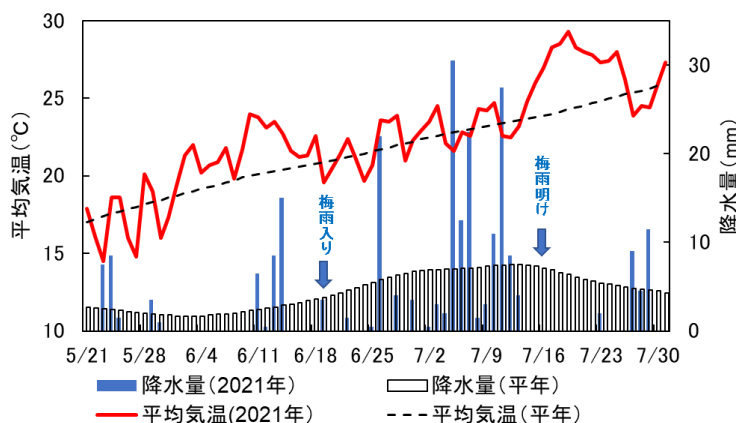


図1 生育期間の気温と降水量の推移 (AMeDAS若松)

表1 作柄解析試験における生育 (農業総合センター会津地域研究所：会津坂下町)

品種名		播種期 (月.日)	出芽期 (月.日)	開花期 (月.日)	生育調査 (7月20日)				
					草丈 (cm)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節)	分枝数 (本)	乾物重 (g/m ²)
あやこがね	本年	6/1	6/9	7/24	75.6	47.5	13.3	2.3	169
	標播 前年	6/1	6/12	7/25	70.1	41.6	11.8	1.5	145
	標播 平年	5/31	6/10	7/24	69.8	42.4	11.9	2.2	161
	標播 平年差比	1	-1	0	108	112	112	105	105
あやこがね	本年	6/21	6/27		48.5	27.0	7.6	0.2	77
	晩播 前年	6/19	6/26	8/5	41.7	22.3	7.0	0.0	67
	晩播 平年	6/20	6/26	8/3	44.1	24.3	7.2	0.1	68
	晩播 平年差比	1	1		110	111	106	200	113

2 当面の技術対策

(1) 干ばつ対策

7月下旬から8月下旬は、大豆の開花初期から子実肥大初期にあたり、蒸散量が増大するため、土壌水分の要求量が大きくなる。その時期に開花後10日以上降雨がない、下葉の黄化・落葉または上位葉の裏返りなどの症状が激しくみられる場合は、水田転作大豆では畦間灌水を実施する。

(2) 雑草防除

大豆の草丈より長く伸びたイネ科、タデ科、キク科、アカザ科などの雑草は、8月中に一度手取り除草を行いましょ。また、強雑草の帰化アサガオ類が発生しているほ場もありますので、よく観察し早急に除去しましょ。

(3) 病虫害防除

ア 紫斑病対策

開花期後20~40日間に1~2回、莢に十分薬剤が付着するように散布しましょ。粉剤の場合は、ホースで大豆の葉をこすりながら散布しましょ。降雨が多い場合は2回防除しましょ。また、多湿条件で発病が多くなるので、排水をよくしましょ。

イ 害虫対策

(ア) カメムシ類

ホソヘリカメムシ、イチモンジカメムシ、ブチヒゲカメムシが主な加害種で、大豆畑には開花期以降飛来し、収穫期まで加害しましょ。被害が大きいのは莢伸張期~子実肥大期で、吸汁された子実は、変形、変色した子実になります。防除適期は莢伸張期~子実肥大期です。

(イ) マメシクイガ

成虫は体長12mm前後の、翅を開いた長さ25mm前後の小型の蛾。莢の内縫線付近から侵入した幼虫が発育中の子実を激しく食害しましょ。薬剤防除適期は、開花期30日後の子実肥大始期にジアミド系薬剤か合成ピレスロイド系で防除を行い、さらにその10日後に防除を行うと効果が高まらましょ。

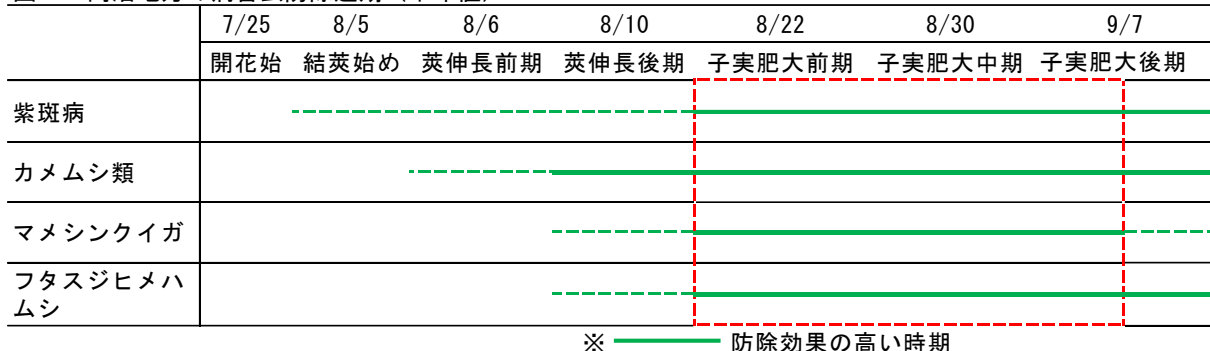
(ウ) フタスジヒメハムシ

体長は3~4mmで、体色は黄茶色で一對の黒条があります。葉や未熟莢を食害し、莢表面が食害されると子実に黒斑が生じましょ。子実肥大期に防除を行いましょ。

表2 主な紫斑病・害虫同時防除薬剤

農薬名	適用病虫害	10アール当たり 使用量	使用時期	使用方法	使用 回数
スミチオンベルク ート粉剤DL	紫斑病 カメムシ類 マメシクイガ	3 kg	開花期~若莢期 (収穫21日前ま で)	散布	4
Zボルドートレボ ン粉剤DL		3~4 kg	収穫14日前まで		2

図2 両沼地方の病虫害防除適期(平年値)



ノーミス、ノー事故、農作業！ 水分・塩分補給で熱中症を防止しましょ！

☆農薬は使用基準・使用方法に従い正しく使用しましょ。

☆自然災害対応および所得安定のために、農業共済・収入保険に加入しましょ。